

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在レベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の避難訓練を行っている。現在、行政や地域住民の協力を得ているが、まだ協力体制が弱いと感じている。又ホーム内の食器棚やタンス等、地震対策が出来ていない。	運営推進会議等で地域住民や行政との協力体制の拡大を図って行く。年に一回は消防署立ち合いのもと訓練を行う。食器棚やタンス等は倒れにくいよう対策を行う。	運営推進会議等で災害時の行政や地域住民への協力のお願いと、年に一回は避難訓練の際、消防署に立ち会って頂けるよう働きかけを行っていく。食器棚やタンス等は倒れ難いよう突っ張り棒、ボルト等で固定を行っていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください(提出必須)